

2026年6月26日

お客様各位

新潟県労働金庫

拝啓、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当金庫は6月25日開催の第74回通常総会におきまして、2026年3月期の業務報告を行い、剰余金処分案、事業計画等が承認されました。

つきましては、2026年3月期決算の概要、2027年3月期事業計画の概要、および役員改選についてご案内いたします。

敬具

2026年3月期決算の概要

1. 収支の状況

項目	当期	前期	前期比	
経常収益	132億46百万円	119億84百万円	12億62百万円	10.53%
経常費用	111億64百万円	94億3百万円	17億61百万円	18.72%
経常利益	20億81百万円	25億81百万円	△5億百万円	△19.37%
特別利益	－百万円	－百万円	－百万円	－%
特別損失	2億86百万円	21百万円	2億65百万円	1261.90%
税引前当期純利益	17億94百万円	25億60百万円	△7億66百万円	△29.92%
法人税等合計	4億72百万円	6億70百万円	△1億98百万円	△29.55%
当期純利益	13億22百万円	18億89百万円	△5億67百万円	△30.01%
業務純益	13億6百万円	28億9百万円	△15億3百万円	△53.50%
実質業務純益	13億6百万円	28億2百万円	△14億96百万円	△53.39%
コア業務純益	27億8百万円	34億41百万円	△7億33百万円	△21.30%

(注) 業務純益 = 業務収益 - (業務費用 - 金銭の信託運用見合費用)

実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

コア業務純益 = 実質業務純益 - 国債等債券損益

(1) 経常収益

貸出金利息は、市場金利の上昇に伴い貸出金金利を引き上げたことや貸出金残高が増加したことから、前期に比べ4億14百万円増加しました。

預け金や有価証券などの余裕金利息は、預け金利息が増加したことなどから、前期に比べ2億30百万円増加しました。

労働金庫連合会から受け取る利用配当金は、前期に比べ92百万円増加しました。

以上により、資金運用収益は、前期に比べ7億36百万円増加しました。

余裕金関係では、運用資産の入替売買に伴う有価証券売却益が、前期に比べ5億44百万円増加しました。

これらの結果、全体の経常収益は、前期を12億62百万円上回る132億46百万円となりました。

(2) 経常費用

預金利息は、市場金利の上昇に伴い預金金利を引き上げたことから、前期に比べ11億73百万円増加しました。

役務取引等費用は、貸出金残高の増加や保証料率の上昇に伴い保証協会への保証料支払が増加したことなどから、前期に比べ1億20百万円増加しました。

余裕金関係では、有価証券売却損が前期に比べ7億28百万円増加しました。

経費は、労働金庫連合会のオンライン運行経費や新築店舗・更改ATMの減価償却費が増加したことなどから、前期に比べ93百万円増加しました。

このほか、貸倒引当金繰入額は前期に比べ3億27百万円減少しました。

これらの結果、全体の経常費用は、前期を17億61百万円上回る111億64百万円となりました。

(3) 経常利益

経常収益から経常費用を差し引いた経常利益は、前期を5億円下回る20億81百万円となりました。

コア業務純益は、貸出金利息などの資金運用収益の増加を、預金利息などの資金調達費用の増加が上回ったことなどから、前期を7億33百万円下回る27億8百万円となりました。

(4) 特別利益および特別損失

特別利益の計上はありませんでした。

特別損失は、営業店舗の減損損失を計上したことなどから、前期に比べ2億65百万円増加しました。

(5) 当期純利益

経常利益から特別損失を差し引いた税引前当期純利益は、前期を7億66百万円下回る17億94百万円となりました。

税引前当期純利益から、法人税等合計4億72百万円を差し引いた当期純利益は、前期を5億67百万円下回る13億22百万円となりました。

2. 主要勘定の状況

項目	当 期	前 期	前 期 比	
預 金	8,887億50百万円	8,996億58百万円	△109億 8百万円	△1.21%
貸 出 金	3,956億96百万円	3,903億83百万円	53億13百万円	1.36%

(1) 預 金

物価高を背景に家計支出が増加していることや、市場金利の上昇に伴い「貯蓄から投資」への流れが加速したため、財形貯蓄の残高が減少するなど、個人預金の減少基調が続きました。

この結果、残高増加額は△109億8百万円（前期2億35百万円）、残高増加率は△1.21%となりました。

(2) 貸出金

家計負担の軽減に向けた借換えキャンペーンを継続実施したほか、アンケートやセミナーの実施など会員推進機構や生協、企業・団体内互助会と連携した推進活動を展開することで、会員とその家族の生活向上に資する取組みを進めました。

この結果、残高増加額は53億13百万円（前期79億39百万円）、残高増加率は1.36%となりました。

3. 主な諸比率・諸利回りの状況

(1) 諸比率

項目	当期	前期	前期比	
自己資本比率(国内基準)	18.36%	18.69%	△0.33%	
預貸率	(残高)	44.52%	43.39%	1.13%
	(平残)	43.69%	42.52%	1.17%

(2) 諸利回り

項目	当期	前期	前期比
貸出金利回り	1.77%	1.70%	0.07%
預け金利回り	0.39%	0.32%	0.07%
有価証券利回り	1.96%	2.43%	△0.47%
(余裕金利回り)	(0.76%)	(0.71%)	(0.05%)
資金運用利回り	1.23%	1.15%	0.08%
預金利回り	0.19%	0.06%	0.13%
経費率	0.71%	0.68%	0.03%
預金原価率	0.90%	0.74%	0.16%
資金調達原価率	0.90%	0.74%	0.16%
預金貸出金利鞘	0.87%	0.96%	△0.09%
総資金利鞘	0.33%	0.41%	△0.08%

(注) 預金原価率 = 預金利回り + 経費率

資金調達原価率 = (資金調達費用 - 金銭の信託運用見合費用 + 経費) ÷ 資金調達勘定計平残

預金貸出金利鞘 = 貸出金利回り - 預金原価率

総資金利鞘 = 資金運用利回り - 資金調達原価率

4. 不良債権の状況

項目	当期	前期	前期比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	12億59百万円	13億24百万円	△65百万円	△4.90%
危険債権	26億56百万円	24億59百万円	1億97百万円	8.01%
要管理債権	88百万円	1億36百万円	△48百万円	△35.29%
合計	40億4百万円	39億19百万円	85百万円	2.16%
不良債権比率	1.01%	1.00%	—	0.01%

不良債権の合計は、前期に比べ85百万円増加し、40億4百万円となりました。

この結果、貸出金全体に占める不良債権の割合は、前期に比べ0.01ポイント上昇し、1.01%となりました。

2027年3月期事業計画の概要

2026年度は〈中期経営計画2026〉の初年度であり、「職員」が一段と前向きに業務に取り組める職場風土を構築しながら、「パートナー」との連携を進化させ、「経営基盤」をより強固なものにしていく1年とします。

1. 取組み

基本方針		課題
I	職員と共に豊かな成長を果たす	職員のウェルビーイング向上
II	パートナーとの連携を進化させる	独自性を活かした付加価値の創出
		共感を呼ぶ行き届いた金融サポート
III	経営基盤を整え未来に繋ぐ	預金残高の確保と融資残高の伸長
		金融機関としての堅確な業務運営
共通	会員・地域への更なる貢献に向け生産性を高める	生産性の向上

2. 収支計画

項目	金額	前期比	
経常収益	156億99百万円	24億53百万円	18.51%
経常費用	135億48百万円	23億84百万円	21.35%
経常利益	21億51百万円	70百万円	3.36%
当期純利益	15億62百万円	2億40百万円	18.15%

3. 主要勘定計画

項目	期末残高	前期比	
預金	8,792億50百万円	△95億円	△1.06%
貸出金	4,006億97百万円	50億円	1.26%

役員改選

今総会は役員改選期にあたり、理事・監事の選任を行いました。

1. 理事(常勤)

理事長	やまざき 山崎	まさひこ 雅彦	(再任)	
専務理事	さいとう 齋藤	けんぞう 堅蔵	(新任)	(前：執行役員)
常務理事	いむら 井村	よしひろ 好宏	(新任)	(前：執行役員)
常務理事	やまかわ 山川	あつし 厚	(新任)	(業務統括部長・IT統括部長兼務) (前：業務統括部長兼IT統括部長)

ほかに非常勤理事 17名

なお、専務理事の鶴巻 洋介つるまき ようすけと常務理事の西山 勉にしやま つとむは退任いたしました。

2. 監事(常勤)

常勤監事	むらやま 村山	よしのり 義則	(新任)	(前：常務理事)
------	------------	------------	------	----------

ほかに非常勤監事 4名

なお、常勤監事の長谷川 建雄はせがわ たておは退任いたしました。

以上

〈本件に関するお問い合わせ先〉 経営企画部 高橋、鷺尾 TEL 025-223-8207
--

労働金庫は「働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関」です。
今後ともご支援くださいますようお願い申し上げます。